

令和6年度「自然観察会」～森の新緑観察会～（共催）の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

観 察 会	森の新緑観察会（自然ふれあい交流館前庭～エゾユズリハコース～志文別線～大沢コース／周回）	
開催日時	2024（令和6）年6月6日（木）9：50～12：00	
天 候	曇り（微風） 日最高気温16.8℃ 日最低気温 8.5℃ （アメダス江別）	
参加状況	一般参加者：36人、ボラレン：13人／6班（サポート7）、下見会16人	
観察記録 主なもの	草 本	エゾトリカブト、オオアマドコロ、オオウバユリ、オオハナウド、オニシモツケ、ガガイモ、キンミズヒキ、ギンラン、クマイザサ、クルマバソウ、クルマバツクバネソウ、コケイラン、コウライテンナンショウ、サイハイラン、サッポロスゲ、サラシナショウマ、サルメンエビネ、シオデ、チシマアザミ、ツクバネソウ、ツボスミレ、トケンラン、トモエソウ、トリアシショウマ、ノッポログンクビソウ、バイケイソウ、ヒメヘビイチゴ、フタリシズカ、ハウチャクソウ、マイヅルソウ、ミズヒキ、ミミコウモリ、ヤブハギ、ヤマシャクヤク、ヤマブキショウマ、ユキザサ、ヨツバヒヨドリ、ヨブスマソウ、ルイヨウショウマ
	木 本	エゾニワトコ、エゾユズリハ、オオカメノキ、オオバボダイジュ、オヒョウ、カツラ、キタコブシ、コシアブラ、シウリザクラ、シナノキ、シラカンバ、ツタウルシ、ツルアジサイ、ナナカマド、ノリウツギ、ハイイヌガヤ、ハルニレ、ハリギリ、ハンノキ、ホオノキ、ミズキ、ミツバウツギ、ミヤマザクラ、ヤマグワ
	シ ダ	オシダ、ジュウモンジシダ、ヤマドリゼンマイ、
	野 鳥	アオジ、アカゲラ、イカル、ウグイス、キジバト、キバシリ、キビタキ、クロツグミ、コゲラ、センダイムシクイ、ツツドリ、ヒヨドリ、ホオジロ、ヤブサメ、ヤマガラ ※鳴き声も含まれます。
	その他 昆虫等	アオジョウカイ、エゾハルゼミ、ジョウカイボン、スジグロシロチョウ、ツノゼミ、ハナウドゾウムシ、エゾマイマイ、オカモノアライガイ、サッポロマイマイ
感想など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木々も芽吹きパステルカラーに染まった森を眺め、野鳥や昆虫の鳴き声に耳を傾けて新緑を五感で楽しむ観察会になりました。</li> <li>・コロナ禍以降初めての周回約3kmコースの開催でしたが、各グループほぼ予定の2時間で回り切りました。見どころ満載で時間が足りなく感じた方も多かったのでは？</li> <li>・前日の雨により森全体が潤いに満ちてカタツムリ等多くの生き物たちとの社会がありました。</li> <li>・フキが大きく多く育ち遊歩道との境をわかりやすくしていましたが、一部入り込んだと思われる痕跡が見られ、残念に思いました。</li> <li>・参加者の皆様は時間を忘れて楽しんでおられました。植物の生態や特徴のみならず、その利用の歴史や偉人に関する小話などに興味を持たれる方が多かった印象でした。</li> </ul>	



「開会式」自然ふれあい交流館前



イカル



ガイド風景の一コマ



サッポロマイマイ



トケンラン



サイハイラン



オオハナウド



バイケイソウ



モジツノゼミ

（記録担当者：飯田康弘、富倉圭祐）